

仮名の書 第一回課題(四月二十、二十一日)

二、三年共通で使っている『[プレミアムカラー 国語便覧](#)』[数研出版 P84～89](#)を

見ながら 以下の文を読み 仮名の成立を知った上で二枚目の課題に取り組んでください。

文字のなかった時代は口から口へと語り継がれていました。日本に漢字が伝来したのは紀元一世紀までさかのぼると言われています。入ってきた漢字を、漢文で表記する以外に、話し言葉としての日本語を表記する工夫がなされました。漢字の訓読みも、個々の漢字をその意味に相当する和語(大和言葉、日本語の固有語)によって読んだ工夫のひとつです。

また、中国で生まれた漢字で日本のことばを書き表すために、漢字の意味とは関係なく漢字の音や訓だけを借りて読みを書き表す工夫もされました。奈良時代末期に成立した『万葉集』に多くみられるので万葉仮名(㍷㍸)と呼ばれています。奈良時代(七一〇～七九四)初期に成立した『古事記』は漢字の音訓を交えた変体漢文で書かれています。人名や歌謡部分には万葉仮名(㍷㍸)が使われています。万葉仮名は㍷㍸の下部ニラム『万葉集』の謎に掲載されている画像のように、漢字の楷書体活字体のように一画一画がつながっていない書体)や行書体(少しつながった書体)で書かれています。

*二枚目の紙については、大きさがA4用紙で形式が同じであればどんな用紙でもかまいません。

仮名の書』課題 ①万葉仮名 年 組 番)

一、万葉仮名について調べたことを書きましょう

二、国語便覧P100～116 小倉百人一首から好きな歌を一首選び、

①歴史的仮名遣いで、平仮名のみで書く

②歌意を書きとる

③一音一字を漢字の音を借りて表記する(正しい万葉仮名を調べて書く以外に、自分で考えた『なんちゃって万葉仮名』も可とします)例 はなのいろ↓葉奈乃移露

④漢字に書きかえた感想

①

②

③

④

